

平成26年度老人保健事業推進費等補助事業実施計画(概要)

事業名

介護保険施設における口腔と栄養のサービス連携に関する調査研究事業

事業実施目的

介護保険施設で行われる口腔と栄養に関するサービスにおいて、その実施者である専門職種の連携が、サービス内容およびその効果の向上に影響しているかを明らかにすることで、専門職種の連携を促進しサービス効果の向上を図る。

事業実施予定期間

平成26年6月5日 から 平成27年3月31日 まで

事業内容

- ①介護保険施設における口腔と栄養管理の連携に関する実態調査:全国の介護保険施設2,500施設を対象とした介護保険施設における口腔と栄養管理の連携に関する実態調査
- ②介護保険施設における口腔と栄養管理の連携に関する介入調査:介護保険施設10施設と5施設(入所者662名、356名)を対象とした、口腔と栄養に関するサービスにおける専門職種の連携の問題点とその効果等を明らかにするための介入調査

事業の効果及び活用方法

- ・ 専門職種の連携が、サービス内容およびその効果の向上に影響していることを明らかにするとともに、その在り方を提示することで介護保険施設において口腔機能と栄養の管理を担っている、歯科衛生士と管理栄養士の協働を促進し、医療機関との連携を強化し、施設内職員の知識・スキルの向上をはかることができる。
- ・ 口腔機能維持管理加算および経口維持・経口移行加算といった高度なサービスの普及につながり、入所者の経口摂取が維持され、QOLの向上につながる。

①介護保険施設における口腔と栄養管理の連携に関する
実態調査

②介護保険施設における口腔と栄養管理の連携に関する
介入調査

調査内容

全国の介護保険施設2500施設に対する
口腔と栄養管理の連携状況に関する実
態調査

介護保険施設10施設と5施設(入所者
662名、356名)を対象とした、口腔と栄養
に関するサービスにおける専門職種の
連携に関する介入調査

目的

全国の介護保険施設において、口腔と栄養
に関する各専門職種の連携状況を調
査し、その実態と問題点を明らかにする。

口腔と栄養に関するサービスにおける
専門職種の連携の在り方とその効果およ
び問題点を明らかにする

効果

- ・ 専門職種の連携がサービス内容と効果の向上に影響していることを明らかにして、その在り方を提示することで歯科衛生士と管理栄養士の協働を促進し、医療機関との連携を促す。
- ・ 口腔機能維持管理加算および経口維持・経口移行加算といった高度なサービスの普及につながり、入所者の経口摂取が維持され、QOLの向上につながる。

適切な口腔と栄養の介護サービスの普及、健康長寿社会の確立